

暗影に灯るは

怪異に溢れた世界で、
君の望む『真実』を。

ジャンル：オカルトジャーナルADV
プレイ人数：1人
プラットフォーム：PC

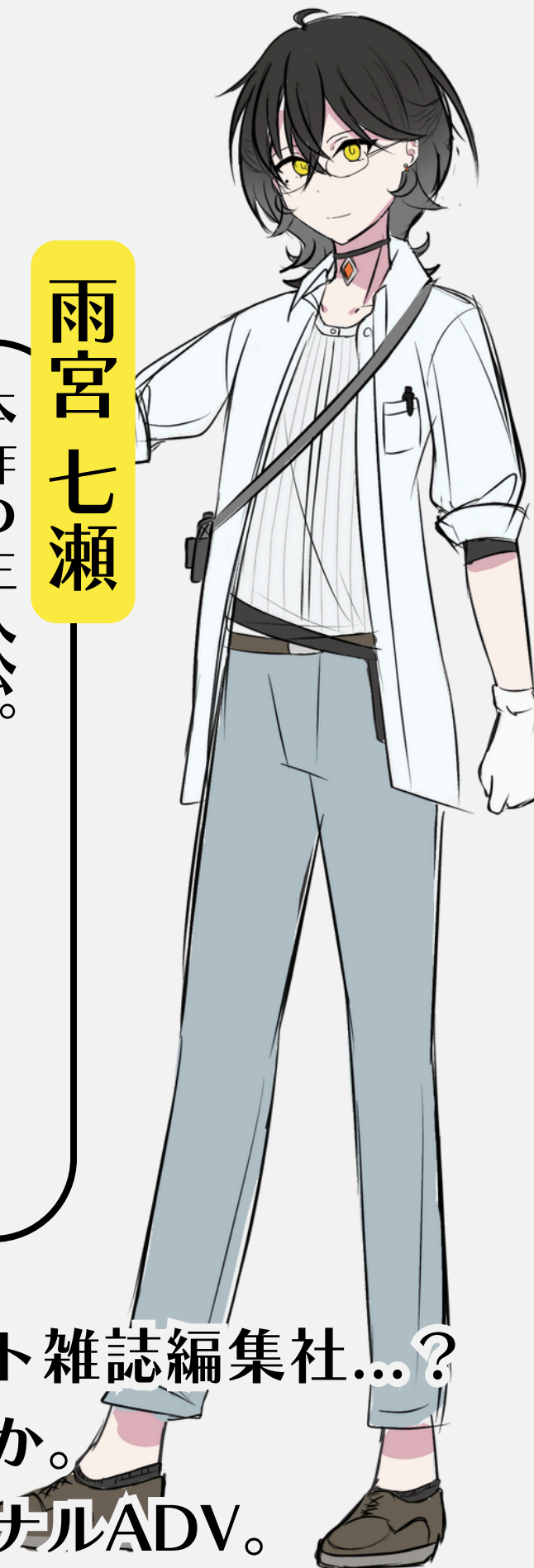


怪異に溢れた世界で、 君の望む『真実』を



雨宮 七瀬

本作の主人公。
学生時代に遭遇した不可解な事象
(オカルト)の真相を突き止めたい。



あなたが就職したのはオカルト雑誌編集社...ではなく反社会的勢力によるオカルト雑誌編集社...?
知られざることも、信じられないことも多く知ることになるあなたは何を望むのか。
悩み抜き、綴り、伝えた「真実」が、世間を大きく変えてゆく オカルトジャーナルADV。

体感した『真実』を元に、 世の中を動かす記事を書け

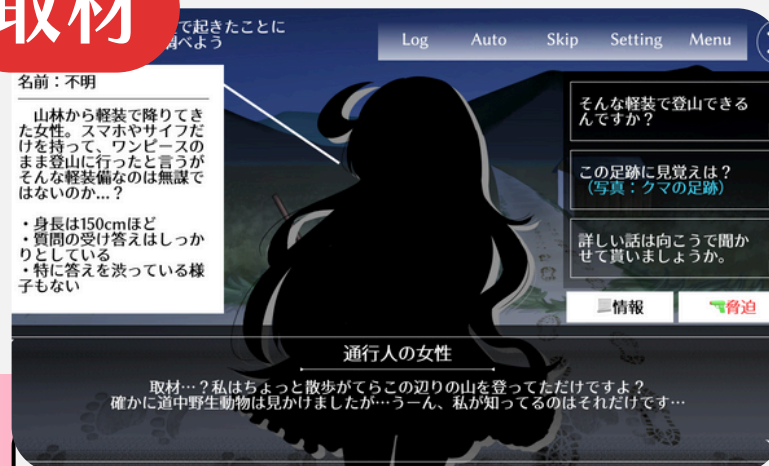
調査



【調査】

対象の場所へ向かい、写真を撮りながら辺りを散策しよう。あなたが「反社会的」となってしまった以上、すべてが安全だとは限らない。おっと、こんなところに危険物が。

取材



【取材】

「調査」中に会った人や、事前調べで目星をつけていた人に対して、話を聞いてみよう。相手の立場や心理状況を考察していくことが、より多く、深い情報を引き出す鍵となる。

執筆



【執筆】

「調査」と「取材」で得た情報を駆使し、オカルト記事を書いてみよう。3つの異なる立場で、どの立場にウケてほしいかが記事やあなた自身の方向性に繋がるのかも。

評価



【評価】

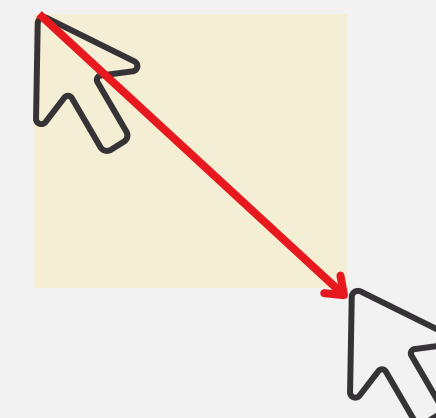
「執筆」で書いた記事が、実際に公開！おめでとう！どのような人が気に入ってくれたのかや、感想が送られてくることも。また次の記事へ経験を生かしていこう！

ジャーナリストとなったあなたは、ここで「真実」のあるオカルト記事を書いていく。
調査では現地を観察して写真を撮り、**取材**では関係者から話を聞いて情報を得よう。
 ここまでで得た情報を元に記事を**執筆**し、あなたや記事の**評価**を思うがままに操ろう。

目で見たものと写真から 手掛かりを得よう

！：気になるモノの「写真」を撮ろう

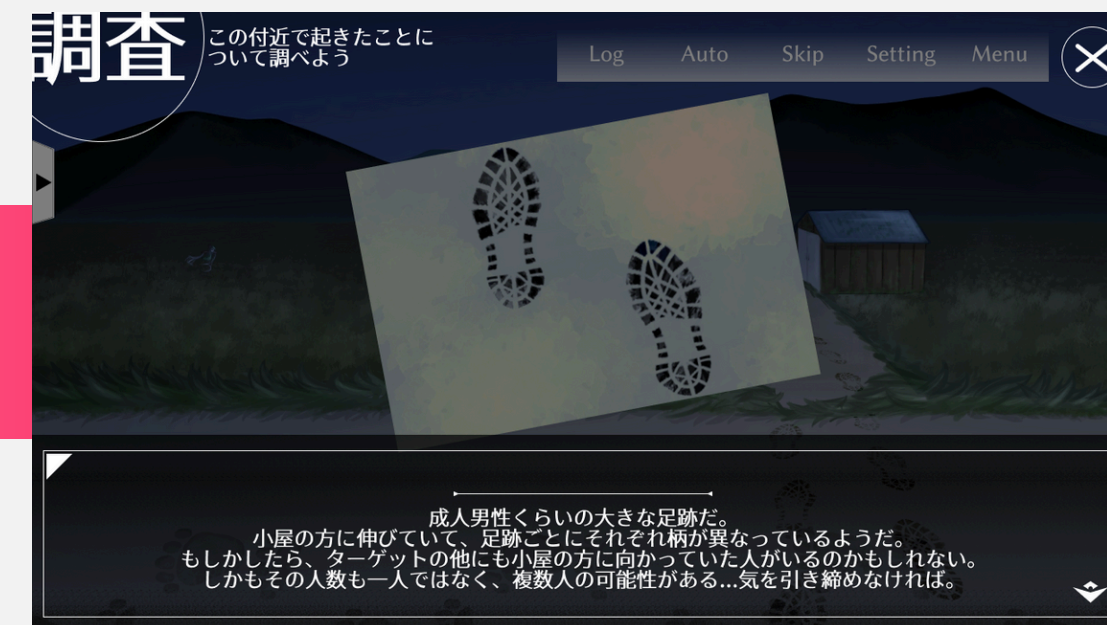
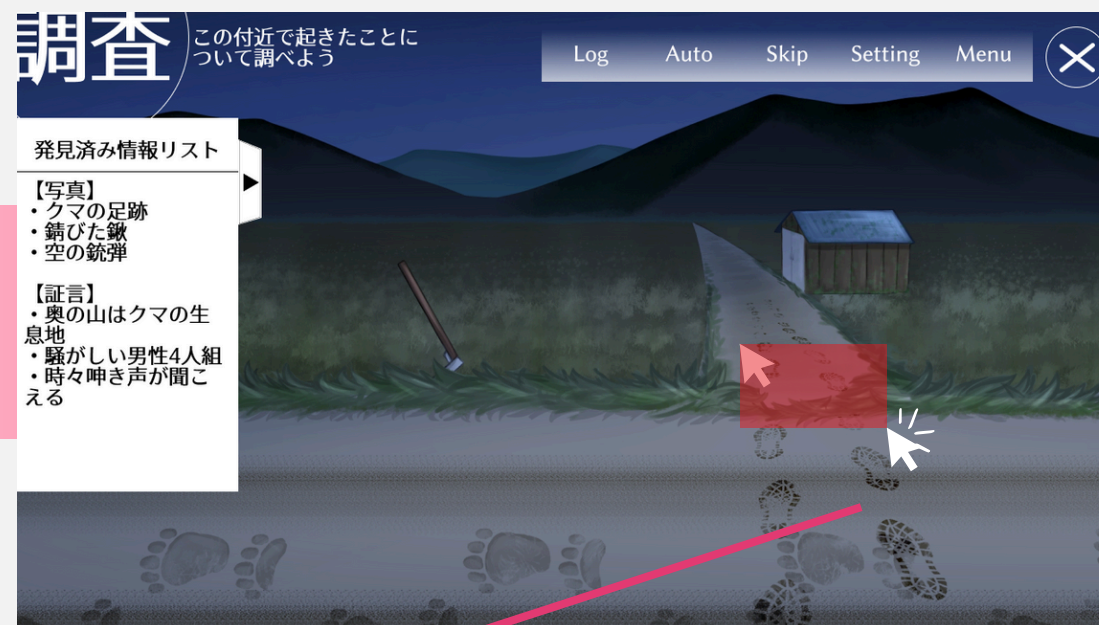
操作



クリック&ドラッグ
(範囲選択)



画面内に気になるものがあったら、
クリック&ドラッグでアイテムを囲おう

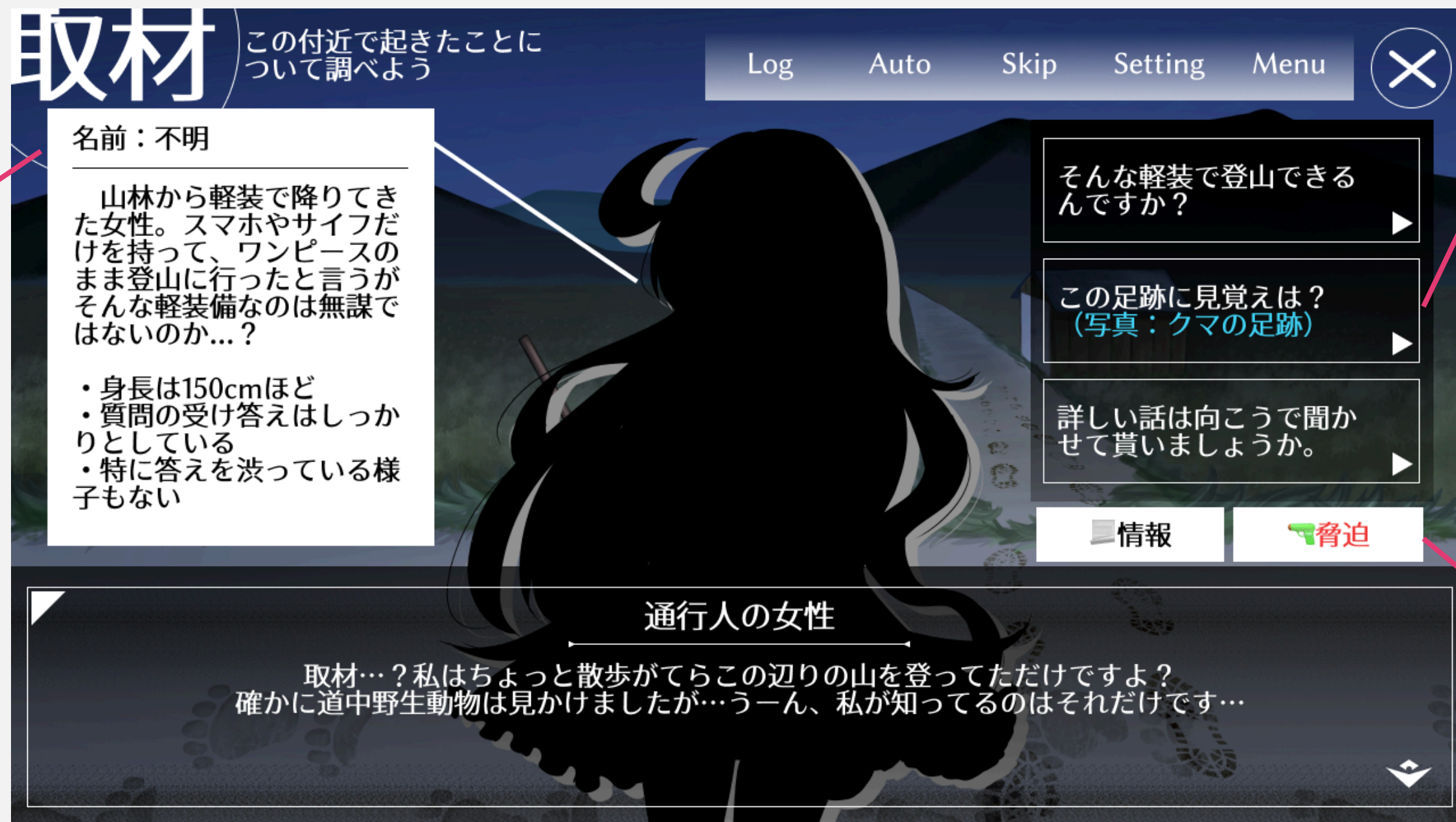


すると、写真を撮ることができる。
そこから見えるものから、
色々な状況が想像できるかも？

情報を集めるには、目で見たもののこそが最も信じられるもの。目で見ても、写真を撮り、執筆へ生かそう。
ただし、あなたが行くところは、一般的なオカルト雑誌で取り扱われない様な「危ないところ」。
たとえ調査中に危険物が見つかったり、異形の生物を見たとしても...それはまた一つの真実である。

良質な記事のためには生の声も必要

！：話を聞いて、「情報」を得よう



既にどういう人間かが分かっている場合には、ここで詳細なプロフィールが確認できる相手の立場を考えながら、取材をしていくのも重要。

選択式で相手に質問を行う
ことが可能。
既に写真を持っていたり、
他の人に聞いていた情報が
あったら、そこから更なる
情報が聞けるかも

もしも取材に協力的でなければ…の最終手段。
あなたが反社会的の龍影社
所属であるからこそできる
芸当とも言えたり。
ただし、悪用は厳禁。

良質な記事と情報のためには、その地にいた人や関係者に聞くことも不可欠。

話を聞ける人は、一般人から当事者疑惑のある人まで...？

調査に協力を得て、生の声も書き留めよう。協力が得られない場合は...「おねがい」をしてみよう。

選ぶ情報と求める評価は？

！：得た「情報」を駆使して、記事を書き上げよう

これらのワークスペース内に、適切なものをドラッグ&ドロップすれば、記事を書くことができる。
文章に対してはふせんを参考にとすると良いかも？

写真はここにドラッグ&ドロップ。
近くの記事と内容が繋がっているか、しっかり確認しよう。

研究の内容

現場付近の様子

取材での危険行為を書かないように注意！

+

+

施設の目的

+

山岳に隠された謎の施設

執筆

情報

違法な人体実験

化学薬品の研究

○×グループの関

夜な夜な聞こえる

人の寄り付かない

#隠蔽 #安全

「研究施設では化学薬品の研究が行われていた」

評価

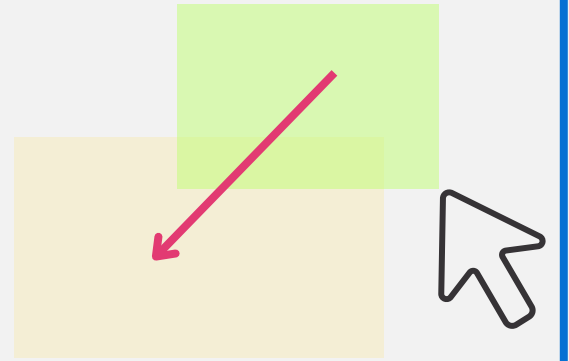
龍影社 ↓

世間 —

警察 ↑↑

決定

操作



ドラッグ&ドロップ

このスクロールバーには調査で撮影した写真と、取材で得た情報が並べられる。タブを切り替えることで、写真と情報を切り替えることができる。

それぞれの情報に対していくつかのパラメーターが設定されている。誰に評価されたいかの参考になるかもしれない。

調査と取材で得た情報を元に、記事を執筆していこう。

記事には大まかな枠が定められていて、どの写真を使うか、どの証言を使うかはあなた次第。

それぞれの情報は、最終的な評価に影響をもたらすことをお忘れなく...

書いた[真実]は誰にとっての[真実]？



【評価】
龍影社：可
世間：優
警察：良

【内容】
矛盾：0
NG：0

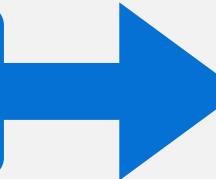
先輩

はじめてにしては中々の出来栄じゃない？
まあ、うちに合うかどうかは後々お勉強ね。

評価はそれぞれ3つの立場から定められる。
より内部的なものを伏せたり、読者を煽るものが
多ければ「龍影社」※主人公の所属する組織
面白おかしく、エンタメ性に長けたものなら「世間」
事実性に長けたものなら「警察」
のように、評価が行われる。
決して一方の評価が今一でも、もう一方の評価が
良ければ、記事としての価値は保たれている。

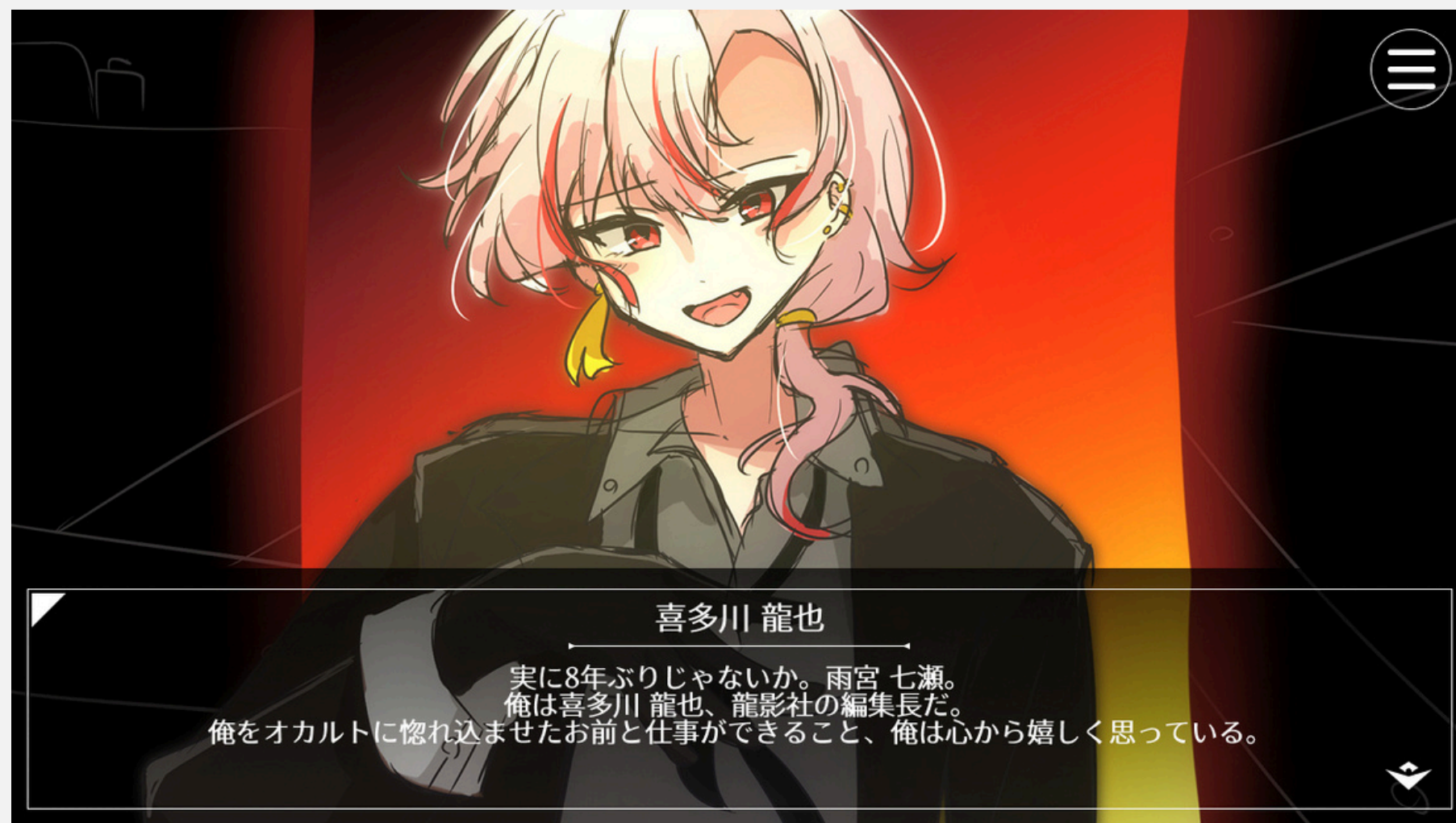
内容が矛盾していないかや、いささか
過激すぎる写真を使っていないかも、
重要な判断点。
大前提、読み物であるが故の
クオリティーや倫理観は担保しよう。

経験や反省を次の調査や
執筆に活かしていこう



あなたの書いた記事が世間に公開され、それぞれの立場から評価が行われる。
どこまでの情報が「真実」で、どこまでの情報が「エンタメ」なのかを考えるのは読者だけ。
誰に喜ばれたのかが存分にわかったのなら、経験を活かして次の記事を書きに行こう。

あなたの選んだ『真実』とその行く末を



主人公の雨宮 七瀬が入社したのは普通のオカルト雑誌編集社…ではなく、反社会的勢力と関わりのあるオカルト雑誌編集社の龍影社。自分の目を見たこと、自分が体験したこと、それらを信じて、善と悪その二つが入り乱れたこの現代で、あなたが思う唯一の「真実」を探し求めよう。



あなたの『信念』を忘れないように...